

検討会最終報告（骨子・構成）（案）

※下線部分は、最終報告から新たに加わる事項

1 検討会について

- (1) 設置の経緯及び目的
- (2) 委員
- (3) 検討会開催状況

2 現状

- (1) 医療機関における医療ツーリズム受入への期待と懸念
- (2) 我が国における医療ツーリズム受入の現状
- (3) 神奈川県内における医療ツーリズム受入の現状

3 神奈川県内の医療機関の医療ツーリズム受入に当たっての課題

- (1) 医療資源の不足
- (2) 地域の医療人材への影響
- (3) 外国人患者の急変時における地域の救急医療体制への影響

4 神奈川県における地域医療との調和に配慮した医療ツーリズム受入のあり方（ルール）

- (1) 「保険医療機関」の「余力」の活用
- (2) 外国人患者の急変時の対応
- (3) 各地域の地域医療構想調整会議等での協議
- (4) 医療ツーリズム専用病院について
- (5) 医療ツーリズムの需要を踏まえた病床について

5 県内各地域の医療特性を踏まえた望ましい医療ツーリズム受入のあり方

- (1) 地域医療の提供体制の確保に資する医療ツーリズム受入（人口減少地域等）
- (2) 重粒子線治療や再生・細胞医療等、最先端医療を提供する受入
- (3) 外来機能を有効に活用した（入院を要さない）受入、宿泊施設との連携
- (4) その他（診療費用の設定、受入代理機関との連携、未収金対策等）

6 その他